

## 令和 8 年度 シンガポール向け二枚貝の輸出体制強化委託業務処理要領

### 1 目的

この要領は、北海道（以下「委託者」という。）が受託者に委託する「シンガポール向け二枚貝の輸出体制強化委託業務」を、円滑かつ効果的に運営するために必要な事項を定めるものとする。

### 2 業務内容

受託者は、シンガポールを対象として、次の事項を実施すること。なお、以下、「二枚貝」と示す対象品目には、カキ及びホッキガイを必ず含めること。

#### (1) 輸出機運の醸成

##### 1) 事業者選定

シンガポールに向けて、二枚貝の輸出に取り組む道内事業者を、カキ 1 者以上、ホッキガイ 1 者以上を含む合計 2 者以上選定すること。

##### 2) ノウハウ習得

- ・受託者は、(1) 1) の事業者及び、水産物の輸出に興味のある事業者等に対し、輸出に関するノウハウを習得する機会を提供すること、また、ノウハウ取得にあたり、受託者が自ら実施するか、民間企業等が実施するセミナー等へ参加できるよう支援するものとする。
- ・受託者は、(1) 1) の事業者がシンガポールへ向けて二枚貝を輸出できるよう支援すること。

#### (2) フェア（物販）への参加

経済部食産業振興課所管事業「ASEAN 地域における道産食品輸出拡大支援事業委託業務（以下「経済部所管事業」という。）」における SFMA（シンガポール食品製造者協会）と連携して実施するフェア（物販）に参加すること。なお、参加にあたっては、次の内容を行うこと。

※企画提案にあたり、経済部所管事業について不明な点がある場合は、経済部食産業振興課に問合せを行うこと。

##### 1) 出展事業者の確保

- ・(1) 1) の事業者を含め、2 者以上確保すること。

##### 2) ブース出展に係る手続き

- ・出展申込みや参加費の支払いなど出展に至るまでの各種手続きについては、経済部所管事業受託者と調整を行うこと。

##### 3) ブースのレイアウト決定・装飾

- ・ブース決定後、経済部所管事業受託者と調整のうえ、ブースのレイアウトを作成すること。
- ・ポスター等を活用し、道産水産物の魅力が伝わるようブースの装飾を行うこと。

##### 4) 商品の決定

次のいずれかに該当する商品をフェアで販売すること。なお、二枚貝には、カキ及びホッキガイ（ともに加工品を含む）をそれぞれ一商品以上含めること。

- ・(1) 1) で輸出を支援する事業者が製造又は販売する二枚貝
- ・道内事業者が製造・販売する道産二枚貝

##### 5) 商品の適切な管理・保管

- ・商品の輸送期間及び物販期間を通じて、商品の数量を調整するとともに、温度帯など適切な輸送、管理、保管を行うこと。

#### 6) ブースの販売対応

- ・二枚貝（加工品含む）の物販を行うこと。なお、事業者による販売を支援するか、又は、（2）4）の商品を事業者にとって代わって販売すること。

#### 7) 事業者への支援

- ・輸入通関に必要な書類の準備等をサポートすること
- ・物販期間中、通訳が可能な人員を1名以上配置するなど、商品説明や金銭授受等の物販活動が円滑に進むよう活動全般を支援すること。
- ・物販を通じて、現地消費者の嗜好性などを調査し、（2）1）の事業者に戻元すること。

#### 8) 費用負担

- ・受託者が負担する費用  
参加費（出展料、ブース装飾・パネル費用等、商品の保管に必要な什器のレンタル費用、電気工事費用等を含む）、商品の輸送費
- ・事業者が負担する費用  
渡航費（現地費用含む）、消耗品費
- ・その他  
上記に記載の無い費用は、事前に成長産業課に相談のうえ、受託者と事業者が協議のうえ決定する。

### （3）データ収集・分析

- ・（2）の物販を通じた調査結果から、シンガポール現地での嗜好や価格等に係るデータを収集し、現地で消費拡大が見込まれる製品等を分析すること。
- ・シンガポール国内の二枚貝の消費・流通動向についてとりまとめること。

### （4）成果報告会の開催

- ・（1）1）の事業者に加え、二枚貝の輸出に取り組む意欲のある事業者等を参集し、（6）の内容を含めた報告会を開催するとともに、シンガポールにおける二枚貝の輸出の展望について考察し説明を行うこと。

### （5）業務の管理

#### 1) 業務処理計画書の作成

委託業務に係る契約締結後、速やかに業務処理計画書を作成すること。なお、業務処理計画書には、目的、業務概要、実施内容、業務組織図、実施体制、業務工程表、打合せ計画、連絡体制の他、必要な事項を記載すること。

#### 2) 進捗状況の報告等

各段階（事業着手、事業実施中、事業完了）において、委託者に対して進捗状況を報告するとともに、実施内容の決定にあたっては適宜委託者と協議すること。また、計画に変更が生じた場合や社会情勢の変動に対応する必要がある場合には、速やかに成長産業課と協議してその指示を仰ぐものとし、必要に応じて業務処理計画書を変更して提出すること。

#### 3) 業務の報告

全ての業務が終了後、速やかに受託者に写真等を用いて実施内容を報告すること。

(6) 業務処理責任者等選定通知書

受託者が、委託契約書第6条の規定に基づき委託者に業務処理責任者を通知する場合は、業務処理責任者等選定通知書によるものとする。

(7) 実績報告等について

受託者が、委託契約書第11条の規定に基づき提出する実績報告は次のとおりとする。

1) 実績報告書

実施した全ての内容を記載した「詳細版」を作成すること。なお、業務の成果や課題を分析した上で考察を行うこと。また、北海道のホームページで公開することを前提とした「概要版」を作成すること。

2) 成果品

(8) 成果品について

1) 事業実施報告書

・紙媒体：製本A4版3部、電子媒体：1枚

2) 意見収集結果

・意見収集の原本 紙媒体：各1部、電子媒体：1枚

・意見収集結果を分析した報告書 紙媒体：各1部、電子媒体：各1部

3) 写真

・2(2)で販売された商品の写真

・2(1)、(2)、(4)の様子が分かるもの

電子媒体：1枚

※電子媒体は、CD-R又はDVD-Rとし、外見から保存データが分かるようにラベリングすること。

(9) 事業実施における留意事項

1) プロモーションにあたっては、北海道が主催であること又は北海道からの委託によるものであることを明示すること。また、道が過去に実施した委託業務におけるイベントロゴを効果的に活用すること。

2) フェアへの出展にあたっては、来場者に道産二枚貝の特長等を説明するなどして「北海道産」であることを訴求すること。

3) ジェトロやJFOODO等の関係機関や団体等と連携するなど、最大限の事業効果を得られるよう努めること。

### 3 再委託の留意事項

(1) 次のような場合は、再委託を認めない。

1) 委託業務をそのまま全部再委託する場合

2) 委託業務の主要な部分を再委託する場合

(2) 再委託の必要があると認められ、次の要件を満たす場合は、再委託を承諾する。

1) 再委託させようとする第三者に受託者の総合的な管理・指導が及ぶとともに、技術的、経済的能力から判断して、再委託させても契約の履行を確保するのに支障を来たさないとき。

- 2) 再委託することに合理的な理由があるとき。
- 3) 再委託することにより、受託者を選定した理由に矛盾を生じるものでないとき。
- (3) 再委託の手続きを行う場合には、次の事項を徹底すること。
  - 1) 再委託させようとする第三者の商号又は名称及び住所、再委託する業務の範囲、再委託する理由及び必要性等を記載した書面を提出すること。なお、変更がある場合には、遅滞なく、変更の届出を提出すること。
  - 2) 受託者は再委託させようとする第三者から法令等を遵守する旨の誓約書を徴取し、その写しを委託者に提出すること。
  - 3) 受託者が再委託の承諾を得た場合、受託者が再委託する第三者の管理・監督を行うこと。

#### 4 取得財産の管理について

- (1) 委託業務の実施により取得した財産は、取得後、速やかに財産管理台帳に登録し、善良な管理者の注意をもって管理するとともに、業務終了後、財産台帳の写しを委託者に提出すること。
- (2) 成果物及び構成素材に含まれる第三者の著作権その他の権利についての交渉・処理は、受託者が納品前に処理を行うこととし、その経費は委託費に含む。  
なお、成果品及び成果品に附帯する著作権等一切の権利は、全て北海道に帰属するものとする。

#### 5 その他

- (1) 受託者は、委託期間中、定期的に業務の遂行状況を委託者に報告しなければならない。  
なお、報告の時期については、別途委託者との協議により設定する。
- (2) この要領に定めがない事項については、委託者と受託者とが協議により定めるものとする。